

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

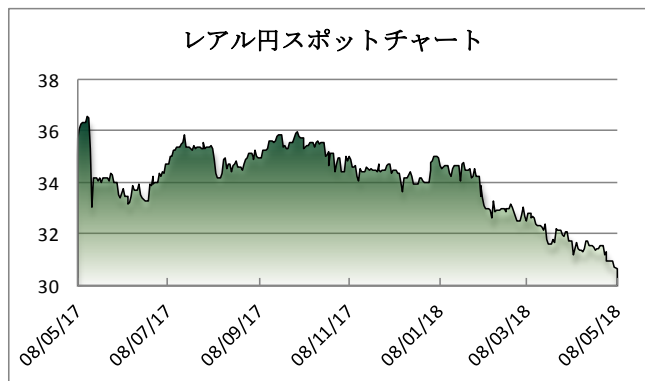
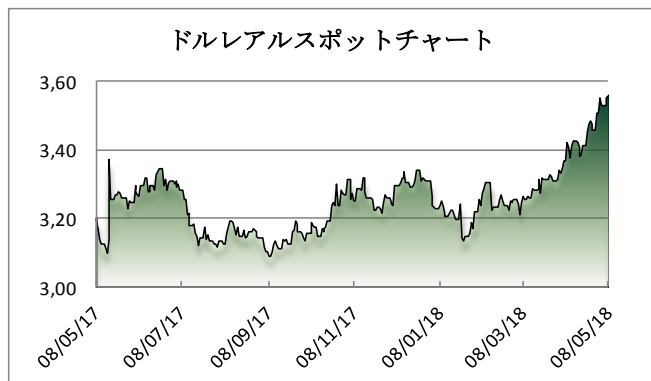
昨日のドルレアルスポット相場は、米国のイラン核合意離脱に起因する地政学リスクへの懸念や、ブラジル大統領選に関する報道を背景にレアル売りが加速し、一時3.59台前半までレアル安が進行。引けにかけては買戻しが優勢となり、3.56台前半で取引を終えたものの、3.60台乗せは時間の問題となっている。トランプ大統領は昨日、イランの核開発プログラムの抑制を目的とした2015年の合意から離脱すると正式に表明し、イランに対する経済制裁を再開する方針を明らかにした。また、ブラジル大統領選を巡っては、候補者の1人として注目されていた最高裁元長官のJoaquim Barbosa氏が昨日、出馬を正式に辞退すると表明。自身のツイッターで、「数週間に亘って熟慮を重ねた結果、最終的に出馬しないことを決断した」と投稿した。同氏は改革に肯定的な候補者としてマーケットでの評価も高く、直近の世論調査でも8-10%程度の支持率を得ていたことから、同氏の離脱はブラジル資産にとってネガティブな材料として受け止められた。

パウエルFRB議長は昨日、チューリッヒで開催された講演において、「新興国経済に何らかの波乱が生じてもそれは米国の緩やかな利上げが原因ではない」とし、「新興国には米引き締めを乗り切る力が備わっている」と指摘した。また、「米国の決定が新興国・地域への資金流入を左右する主要な要因ではない」と論じ、「米金融当局が世界的な金融環境に及ぼす影響を誇張すべきでない」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	5月7日	5月8日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,5510	3,5617	0,30%	5,74%	3,1210	3,5936
	対円	JPY	30,73	30,63	-0,33%	-3,46%	35,13	30,39
	対ユーロ	BRL	4,2332	4,2280	-0,12%	2,14%	3,8531	4,2803
円	対ドル	JPY	109,09	109,13	0,04%	2,06%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,07	129,47	-0,46%	-1,41%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	82.714	82.956	0,29%	-2,20%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	190,20	198,65	4,44%	19,04%	201,24	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,92	10,02	1,01%	2,52%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,30	6,33	0,48%	1,20%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3631	2,3691	0,25%	1,35%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	203,64	202,09	-0,76%	5,12%	204,33	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。